

- 1 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
① 班田収授法 ② 律令制度 ③ 大化の改新 ④ 封建制度 ☐ ☐
- 2 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
① 計帳 ② 班田収授法 ③ 戸籍法 ④ 庚午年籍 ☐ ☐
- 3 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
① 大宝律令 ② 大化の改新の詔 ③ 十七条の憲法 ④ 御成敗式目 ☐ ☐
- 4 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
① 飛鳥文化 ② 天平文化 ③ 鎌倉文化 ④ 国風文化 ☐ ☐
- 5 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
① 東大寺 ② 中尊寺 ③ 四天王寺 ④ 法隆寺 ☐ ☐
- 6 飛鳥時代、仏教の採用をめぐって蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
① 大伴氏 ② 物部氏 ③ 葛城氏 ④ 蘇我氏 ☐ ☐
- 7 推古天皇のもとで大臣（おおおみ）として、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
① 聖徳太子 ② 物部守屋 ③ 蘇我馬子 ④ 中臣鎌足 ☐ ☐
- 8 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
① 大化の改新 ② 壬申の乱 ③ 承久の乱 ④ 応仁の乱 ☐ ☐
- 9 壬申の乱で大海人皇子に敗れた、天智天皇の子は誰？
① 聖徳太子 ② 草壁皇子 ③ 中大兄皇子 ④ 大友皇子 ☐ ☐
- 10 中大兄皇子と中臣鎌足に倒された、飛鳥時代に権力を握り天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
① 藤原氏 ② 源氏 ③ 蘇我氏 ④ 平氏 ☐ ☐
- 11 672年に天智天皇の死後、後継をめぐって起きた内乱を何という？
① 応仁の乱 ② 壬申の乱 ③ 元弘の乱 ④ 承久の乱 ☐ ☐
- 12 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
① 奈良県 ② 大阪府 ③ 京都府 ④ 滋賀県 ☐ ☐
- 13 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
① 天智天皇 ② 天武天皇 ③ 持統天皇 ④ 文武天皇 ☐ ☐
- 14 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
① 租庸調 ② 公地公民 ③ 戸籍 ④ 班田収授法 ☐ ☐
- 15 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
① 道教 ② 神道 ③ 儒教 ④ 仏教 ☐ ☐
- 16 奈良県の法隆寺の西院伽藍は、現存する世界最古の何として知られている？
① 木造建築物 ② 鉄筋コンクリート建築物 ③ レンガ造建築物 ④ 石造建築物 ☐ ☐

